

一般会計 (歳出)

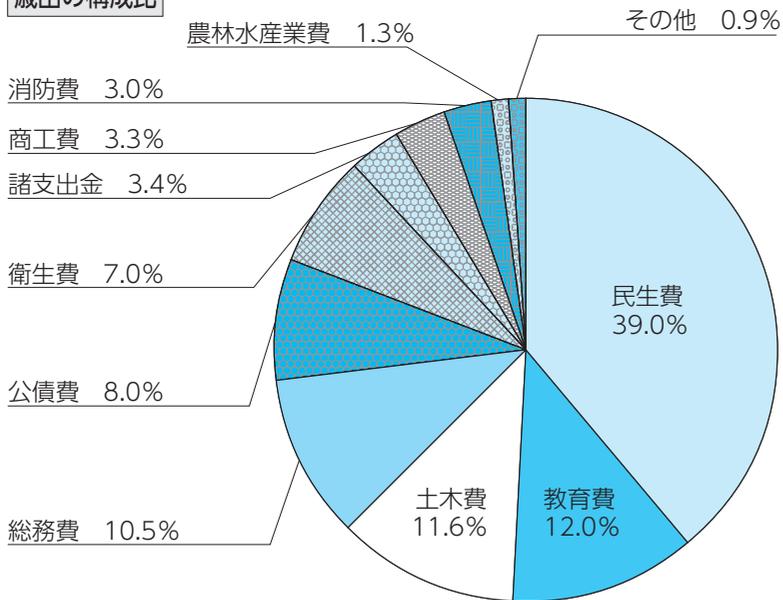
一般会計の歳出は、大垣駅前前地区市街地再開発事業などにより土木費で13.0%の増。南こども園建設事業などにより民生

費で5.7%の増。小・中学校のタブレット端末更新事業の減少などにより教育費で8.7%の減となっています。

構成比は、子育てや福祉などの経費である民生費が39.0%と最も大きく、次いで、教育費が12.0%、土木費が11.6%、総務費が10.5%などとなっています。

区分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	前年度比
民生費	282億731万円	266億8,233万円	+ 5.7 %
教育費	86億5,491万円	94億8,154万円	△ 8.7 %
土木費	83億9,188万円	74億2,725万円	+ 13.0 %
総務費	75億5,582万円	77億4,946万円	△ 2.5 %
公債費	58億1,380万円	56億1,620万円	+ 3.5 %
衛生費	50億8,250万円	49億8,515万円	+ 2.0 %
諸支出金	24億4,671万円	24億8,150万円	△ 1.4 %
商工費	24億2,115万円	23億8,722万円	+ 1.4 %
消防費	21億6,684万円	19億726万円	+ 13.6 %
農林水産業費	9億4,312万円	10億3,547万円	△ 8.9 %
その他	5億9,596万円	6億662万円	△ 1.8 %
合計	722億8,000万円	703億6,000万円	+ 2.7 %

歳出の構成比



市民の皆さんに、市の予算をより分かりやすく

一般会計予算を家計に例えて 「大垣家」の家計簿を作成



～市HP「令和8年度 当初予算の概要」の中でも紹介～

「平均世帯年収 536万円※（月収44万6,600円）」＝「市税、諸収入などの自主財源」
として家計に例えた場合、ひと月の 収入・支出 は次のとおりです。 ※2024年 国民生活基礎調査より

収入月額		支出月額	
●給料などの月収 (市税、諸収入などの自主財源)	44万6,600円	●食費、家賃、衣服費(人件費)	15万3,700円
●貯金の取崩し (基金繰入金)	3万7,900円	●医療費、子どもの養育費・教育費 など(扶助費)	19万9,800円
●親などからの支援 (国庫支出金、地方交付税など)	33万8,100円	●ローンの返済(公債費)	7万1,000円
●ローンなどの借入 (市債)	5万9,800円	●家の改修・修繕・家電購入など (投資的経費・維持補修費)	12万6,900円
合計	88万2,400円	●友人や地域社会への支援など (補助費等、投資及び出資金、貸付金)	14万3,100円
		●離れて暮らす家族への仕送り (他会計への繰出金等)	5万1,800円
		●光熱水費、諸経費(物件費など)	12万2,100円
		●貯金の積立(基金積立金)	1万4,000円
		★ 例年、決算での剰余金等を年度末に積み立てているため、当初予算 においては少額となっています。	
		合計	88万2,400円

通常の家計と比較すると、「医療費、子どもの養育費・教育費など」や、「友人や地域社会への支援など」の支出が多額となっており、月収に対して全体の家計の規模が大きくなっています。

特別会計

特別会計の予算規模は、11会計全体で681億6,900万円と

なり、前年度比38億7,500万円(6.0%)の増となっています。

駐車場事業会計では、東外側駐車場長寿命化事業などにより3,780万円(44.3%)の増となっています。

会計別	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	前年度比
公共用地先行取得	2億210万円	2億5,110万円	△ 19.5 %
国民健康保険	138億7,400万円	139億2,400万円	△ 0.4 %
国民健康保険 直営診療施設	3,450万円	3,750万円	△ 8.0 %
後期高齢者医療	33億1,780万円	29億9,010万円	+ 11.0 %
介護保険	156億6,900万円	155億1,300万円	+ 1.0 %
公設地方卸売市場	1億3,510万円	1億4,350万円	△ 5.9 %
駐車場	1億2,320万円	8,540万円	+ 44.3 %
競輪	348億円	313億4,000万円	+ 11.0 %
牧田財産区	410万円	760万円	△ 46.1 %
一之瀬財産区	30万円	30万円	± 0.0 %
時財産区	890万円	150万円	+ 493.3 %
合計	681億6,900万円	642億9,400万円	+ 6.0 %

企業会計

企業会計の予算規模は、6会計全体で573億8,800万円と

なり、前年度比37億5,600万円(7.0%)の増となっています。

病院事業会計では、新エネルギーセンター棟改築事業などにより38億8,000万円(9.1%)の増となっています。

会計別	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	前年度比
病院	466億3,100万円	427億5,100万円	+ 9.1 %
水道	33億800万円	31億8,200万円	+ 4.0 %
簡易水道	2億7,620万円	2億4,600万円	+ 12.3 %
公共下水道	67億600万円	69億5,500万円	△ 3.6 %
特定環境保全 公共下水道	3億5,420万円	3億8,360万円	△ 7.7 %
農業集落排水	1億1,260万円	1億1,440万円	△ 1.6 %
合計	573億8,800万円	536億3,200万円	+ 7.0 %

<p>市民一人あたりの 予算(一般会計) 46万3,550円</p> <p>令和8年3月1日現在の 人口155,927人で算出</p>	<p>●福祉などに 18万901円</p>	<p>●教育、文化に 5万5,506円</p>
<p>●道路や河川などに 5万3,819円</p>	<p>●窓口サービスなどに 4万8,457円</p>	<p>●健康、清掃に 3万2,595円</p>
<p>●商工業に 1万5,527円</p>	<p>●消防、救急に 1万3,897円</p>	<p>●農林水産業に 6,048円</p>